

2026年 8月 31日

～県内初の「農学部」が2027年4月に誕生～ 「農学部」設置が正式決定 キャンパス内に新棟建設

広島修道大学（広島市安佐南区）が、2027年4月の開設をめざして設置認可申請を行っていた「農学部」について、2026年8月28日付けで文部科学大臣が認可し、開設が正式に決定しました。

■本件のポイント

1. 広島修道大学「農学部」の設置が文部科学大臣より認可され、2027年4月の開設が正式に決定しました。
2. 広島県の大学で初の「農学部」となります。
3. 農学部の設置に伴い、最先端の研究・教育環境を備えた新棟及び附属農場を整備します。
4. 総合科学としての農学を追求し、食と農の現場、生物の多様性、環境と社会の関係を理解し、ローカル・ナショナル・グローバルな視点から食料・生命・環境に関する課題解決に取り組める人材を養成します。

■農学部の概要

学部名称	農学部
学科名称	食農科学科 生物科学科 環境社会科学科
入学定員	260名（食農科学科：80名、生物科学科：80名、 環境社会科学科：100名）
取得学位	学士（農学）

■設置の理念

私たちの社会は、気候変動、飢餓人口の増加、そして国内の耕作放棄地や食品ロスの増大など、さまざまな課題に直面しています。これらの課題の解決に貢献するのが農学です。農学は、生命科学、環境科学、社会科学など多岐にわたる分野を統合した総合科学であり、地球という生態系の中で、食料や生物資源の安定的な供給、持続可能な社会の実現に貢献します。広島修道大学は、政令指定都市・広島市に位置し、都会でありながら里山里海に囲まれるなど多様な環境に恵まれています。この恵まれた環境を生かし、人文社会科学系の総合大学として長く伝統を築いてきた広島修道大学がさらに社会的な貢献を果たすために、広島県内の大学では初の「農学部」を設置します。

■各学科について

食農科学科

生物と化学を基礎から学び、3つの領域（生産農学、食品科学、食農循環）で専門性を身につけ、実践プログラムを通して企業や地域との関わりを築きます。

生物科学科

生物科学の基礎を俯瞰的に学び、3つの領域（自然史科学、ミクロ生物学、マクロ生物学）で専門性を身につけ、フィールドワークを通して企業や地域との関わりを築きます。

環境社会科学科

農・環境に関する社会科学の基礎を学び、3つの領域（政策、ビジネス、人とくらし）で専門性を身につけ、体験プログラムを通して企業や地域との関わりを築きます。

■取材対応について

本件に関する教員への個別取材・インタビュー対応を以下の通り実施いたします。

1. 取材対応者：三本木 至宏人間環境学部教授（農学部長予定者）

2. 取材対応可能日時

- ・ 8月31日(月)14時～17時
- ・ 9月1日(火)10時～12時
- ・ 9月2日(水)10時～12時

※多数の取材をお申込みいただいた場合は、上記時間内にて日時を指定のうえ、合同取材とさせていただく場合がございます。何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

農学部について詳しくはこちら



【本件に関するお問い合わせ】

広島修道大学学長室総合企画課 河野・堀田

Tel: 082-830-1102 Fax: 082-830-1324

公式サイト: <https://www.shudo-u.ac.jp/> Eメール: kouhou@js.shudo-u.ac.jp

プレスリリース一覧<<公式サイト⇒報道関係の方>>

プレスリリース一覧



枚数：本紙を含め 2枚